

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

株式会社永野商店は、創業より古紙類をはじめとしたリサイクル分野で地元貢献しております。「ものを無駄にしない環境づくり」は多くの皆さまのご理解とご協力を得、確実にリサイクルルートに繋げております。引き続きゼロエミッションを目標に掲げ「3R(スリーアール)推進活動」、「脱炭素社会形成」へ繋がるアクションで再生事業の一翼を担います。「更なる循環型社会の形成」を経営指針とし、持続可能な「脱炭素社会の実現」を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	地球環境への配慮 地球環境問題への対応	中間処理後のプラスチックリサイクル率の増加 2023年度有効利用10%⇒ 2026年度有効利用40%
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	廃棄物の収集効率を上げたCO2排出量の低減	低燃費適合塵芥車の導入 2023年度25台⇒ 2026年度28台
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	安全な労働環境の整備・休暇取得率の向上	有給取得率 2023年度25%⇒ 2026年度40%

<パートナーシップ>

自治会・小学校区 PTA 等における集団回収の支援

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
 ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	地球環境への配慮 地球環境問題への対応	*プラスチックの有効利用	100%リサイクル
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	CI 活動を通じた社会貢献 地球温暖化を防止するための環境汚染予防	*低燃費車の導入	Ev車を一台導入
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	健全安心な職場環境 安全を確保するための労働環境の整備	*休暇取得率の向上	所定労働時間の削減で 休暇取得率の向上

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。